

[412]九州大学大型計算機センターニュース : No. 412

<https://doi.org/10.15017/4787558>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 412, pp. 1-5, 1990-03-05. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



目 次

1. FORT/77・FORT77/VPの一部障害のお知らせ 1
2. COMPACTのCLP出力機能について 2
3. PLUM (オンラインマニュアル参照システム) の
t t y参照機能追加について 3
4. UTSコマンドの新設について 4

1. FORT/77・FORT77/VPの一部障害のお知らせ

FORT77及びFORT77/VPに、一部障害があったことが判明しました。
障害の内容、障害の発生条件、障害のあった期間等は、以下のとおりです。
当障害は、1990年2月19日(月)に修正されています。

記

[現象]

実行時、0C4-ABEND又は実行結果異常となることがある。

[条件]

以下の条件をすべて満足したとき。

- ① OPT(3), XOPT(NOAMOVE)オプションが指定されている。
- ② DOループがある。
- ③ ②のDOループ内でIF文又はGOTO文等により、ある条件によっては実行されない実行文がある。
- ④ ③の実行文に配列要素の引用がある。
- ⑤ ④の配列の添字式に除算演算がある。
- ⑥ ⑤の除算演算に使用している変数又は配列要素がDOループ内で不変である。

[プログラム例 1]

```
DO 1 I = 1, L
:
IF ( 論理式 1 ) GO TO 1
:
IX = IY ( N / M ) .....(a)
:
1 CONTINUE
```

備考. 論理式 1 の条件により, (a) の文が実行されない場合がある.

[プログラム例 2]

```
DO 1 I = 1, L
:
IF ( 論理式 2 . AND . IXX( N / M ) . GT . 0 ..... )
: (b)
:
1 CONTINUE
```

備考. 論理式 2 が偽の場合, (b) 以降の式が実行されない. なお, 論理式 2 と (b) の式が入れ替っている場合, 当障害は発生しない.

[障害のあった期間]

1985年12月9日 から 1990年2月17日 まで.

(ライブラリ室 電 (内) 2508)

2. COMPACTのCLP出力機能について

2月26日(月)から標記機能を追加しています. 指定可能な印刷タイプは A4T1, A4T2, A4T3, A4T4 の4種類です.

TSSによる使用例

CLPに印刷タイプ A4T2 で出力する.

READY

COMPACT A.FORT77 TYPE(A4T2)

*** OUTPUT DEVICE ---> CLP ***

***** COMPACT (V10/L20) 02/26/90 10:31:56 *****

READY

バッチでは, パラメタに印刷タイプと UNIT=CLP を指定する必要があります.

バッチによる使用例

CLPに印刷タイプ A4T4, 20CPIで出力する.

```
// EXEC COMPACT, PARM='A4T4, UNIT=CLP, CPI=20'  
//UTYIN DD DSN=A79999A. TEST. FORT77, DISP=SHR  
//
```

注意)

TSS及びバッチによる使用において、印刷タイプ A4T4 の場合は標準の16CPIでは行番号が完全には出力されないのでCPIを20CPIにして下さい.

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 MSP COMPACT使用手引書
(70SP-6090-2), 富士通㈱

(ライブラリ室 電(内) 2508)

3. PLUM (オンラインマニュアル参照システム) のtty参照機能追加について

オンラインでマニュアルを参照できるPLUMは、現在センター端末でのみ稼働中ですが、2月26日(月)からtty端末及びN-1経由のFNVT端末でも参照可能になります。エミュレータとして、Turbo ETERM, 新TSSPFD が必要です。(TSSPFD は、最新バージョンをコピーして下さい。)

参照できるマニュアルは、以下のとおりです。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1) FACOM OS IV | FORTAN77 文法書 |
| 2) FACOM OS IV / F4 MSP | FORTAN77 使用手引書 |
| 3) FACOM OS IV / F4 MSP | FORTAN77 拡張言語手引書 |
| 4) FACOM OS IV | C言語文法書 |
| 5) FACOM OS IV / F4 MSP | C言語使用手引書 |
| 6) FACOM OS IV / F4 MSP | ジョブ制御言語文法書 |

参考文献

1. センターニュース No.404.
2. 計算機マニュアル, 「FACOM OS IV/F4 MSP TDS/PLUM 説明書」(78SP-7280-1),
富士通㈱.

(ライブラリ室 電(内) 2508)

4. UTS コマンドの新設について

UTS 上で後述のコマンドが利用できるようになりました。

1) prsch

\$HOME/.schrc に作成したパーソナルスケジュールデータを表示する。オペランドなしで指定すると、その週のスケジュールのみを表示する。ただし、パーソナルスケジュールデータの中身が日付でソートされていないとうまく動かない。

.schrc のフォーマット

日付	時間	内容
03/01:	11:00-12:00	LAN 打合せ
03/02:	13:30-15:00	システム 検討会議

から 1 ~ 6 8 ~ 18 36 ~

.schrc を calendar にリンクしておけば、calendar コマンドでも利用できる。

(In .schrc calendar) . このファイルを pcal コマンドを用いて月間スケジュールとしてポストスクリプトプリンタに出力するには、以下のようなプロシジャを組む必要がある。

```
% cut -c1-7,36- calendar > calendar.work
```

```
% pcal -f calendar.work | lp -dps -ops
```

```
% rm calendar.work
```

詳しい使用法は、オンラインマニュアル (% lman prsch) を御覧下さい。

2) browse

編集用に 'jvi', リスト用に 'ls -l' を用いたディレクトリブラウザである。

MSP の PFDE に似た機能を持つ。以下に browse で用いるコマンドの一覧を添付する。

Commands:

SPACE	Enter a subdirectory, or display a file. (less).
&	Run a program that won't clobber the screen.
!	Run a program.
=	Enter a directory name.
?	Peek at the current file.
[	Define a macro.
H	Go to the top of the page.
J	Go to the bottom of the directory.
K	Go to the top of the directory.
L	Go to the bottom of the page.
~L	Repaint screen.
M	Display macros.
N, ^F	Go down 20 lines.

P, ^B	Go up 20 lines.
R	Rename a file.
S	Save definitions.
dd	Delete file(s). (ask for verification)
DD	Delete file(s).
h	Place cursor at beginning of line.
l	Move cursor to end of line.
<	Display file names only.
>	Display long directory listing.
+	Make a file permanent.
(	Make the current file permanent.
)	Make the current file non-permanent.
j, ^J	Go down a line.
k, ^K	Go up a line.
n, ^D	Go down 11 lines.
p, ^U	Go up 11 lines.
qq, QQ, ZZ	Exit.
r	Re-read directories.
t	Toggle tag on current file.
T	Tag all files.
U	Untag all files.
v	Edit a file. (jvi)

マクロの詳細については、オンラインマニュアル (% lman browse) を参照して下さい。

3) dtree

ディレクトリのツリー構造図を表示する。

《使用例》

% dtree -a すべてのファイルを表示する。

詳しい使用法は、オンラインマニュアル (% lman dtree) を御覧下さい。

4) memo

メモのファイリングシステム。メモアイテムは、タイトル、キーワード及び中身から構成され、アイテムはそれに付けられた番号か又はキーワードで選択される。

《使用例》

% memo -a メモを登録する。

% memo メモをリストする。

% memo -d 番号 メモを削除する。

詳しい使用法は、オンラインマニュアル (% lman memo) を御覧下さい。

(ライブラリ室 電 (内) 2508)